

21前期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現 I (d)_近藤俊則_実務家.xls

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	将来、就職の可能性の高い学生に対して、それぞれの業界基礎知識を学ぶことで、企業の選択および就職活動に役立てる。本科目では、業界研究および地域研究を通して習得する。さらに、社会人として持つべき知識をより多く習得し、それらをもとにプレゼンテーションの題材とすることができるようになる。	配布(閲覧)資料	《実務経験のある教員による授業科目》旅行業界での勤務経験のある教員が担当。配布(閲覧)資料を利用して、業界の成り立ちや業界の基礎知識を習得する。仕事をするとはいか？仕事から得るものは何か？を学ぶことができる。実生活でのシミュレーションを通して学ぶべき事柄をここに判断し、それらを発表できるようになる。与えられた題材を自分なりに判断し分析しまとめることができる。	【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、計画力。(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。主体的に行動し、各自に発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:資料配布は授業開始時とする。課題の提出は終了時とする。【評価の観点】:・説明を理解できているか。・質問に対して適切に回答することができるか。・協力して作業することができるか。【評価項目(評価の方法)】受講時の理解度ー30%、小テストー30%期末テストー40% なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。【その他】対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。		
実施	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任)
1	科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分)	・社会人基礎力となるビジネスマナーを中心に社会の成り立ちを理解する	社会での基本を理解することにより自信をもって踏み出すことができるようになる	主体性	【授業運営方法】:質問をしながら進める。基本的な考え方については配布資料で行う。資料に記入することで理解度チェックができるようにする。		
2	会社とは	・会社の組織、役職、種類、利益の上げ方などを理解する	・会社とはどのような上下関係があるのか？の理解、・会社の種類は？の理解。会社を選ぶための基礎知識ができるようになる	同上	同上		
3	業界研究 I	・各業界におけるランキングを見ながら、それぞれの業界の勢力図を理解する	・総合商社、銀行、生保、小売業などのランキングを理解する	主体性、働きかけ力	同上		
4	業界研究 II	・業界地図の中での地域の企業の立ち位置を理解できる	・今後の地場産業などを理解する	同上	同上		
5	仕事とは何か I	・何のために働くのか	・自分が何ができるのかを見つめなおす	計画力	同上		
6	仕事とは何か II	・働いて何を得的のか	・仕事することから得たものをどのように生かすのか	同上	同上		
7	実生活での課題 I	・社会人の世代ごと課題シミュレーション	・20代～50代での自分を想像してみる	同上	同上		
8	実生活での課題 II	同上	・50代～60以降の人生設計をしてみる代	同上	同上		

21前期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現 I (d)_近藤俊則_実務家.xls

9	社会人基礎 I	・社内外での基本的マナーを身につけることができる	・仕事の仕方(出社～帰宅、訪問～商談でのマナーを身につけることができる	同上	同上		
10	社会人基礎 II	同上	・商品開発、クレーム対応など現場での問題を解決する	同上	同上		
11	社会人基礎 III	・対応力を身につける	・それぞれの現場での対顧客サービスの事例を学ぶ	働きかけ力、計画力	企業の人事担当者または現場従事者から生の声を聴く	イオンまたは物流会社	
12	社会人基礎 IV	・商品の流れを理解する	・前回の事例をもとにシミュレーションする	主体性	質問をしながら進める。基本的な考え方については配布資料で行う。資料に記入することで理解度チェックができるようになる。		
13	プレゼン表現 I	・プレゼンテーションおよび表現方法を学ぶ	・モノの流れを理解する	主体性、計画力	同上	国連センター	
14	プレゼン表現 II	同上	・新聞等メディア展開されている題材を自分なりに纏め、解釈をする	同上	同上		
15	まとめ(期末試験を含む)	・小論文の作成方法を学ぶ	・将来就職活動時に直面する課題をあらかじめ練習する	主体性	同上		

21前期_英語系1年_TOEIC対策_L3_野田あゆみ_実務家.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
Listening、文法、読解の全分野にわたり、実践的なトレーニングを行うことで、英語運用能力の向上を図る。1年次は主に、パートごとの対策に重点を置き、ビジネス系の語彙強化と、基礎文法力の強化を第一目標とする。	Green Light for the TOEIC Test	《実務経験のある教員による授業科目》ホテル業界での勤務経験のある教員が担当。TOEICのPart 5、6によく出る文法事項の学習、授業内で単語テストを行い、TOEIC頻出単語を覚える。音読練習でリスニング力UPにつなげる。	【専門知識スキル】:文法問題の解き方を覚え、またリスニングの聞き取るポイントを押さえ、時間内に素早く問題を解くことができる。400点以上獲得できる必要な語彙力、リスニング力、文法力、読解力が身につく。 【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、発信力、傾聴力、状況判断力、規律性。	【受講ルール等】:積極的に授業に取り組む。【評価の観点】:・出席率、授業態度、グループワークへの積極的な取り組みを重視し、かつ単語テスト、TOEIC公開テストおよびIPテストでの実績や進捗率も加味する。【その他】:単語テストは、授業開始時のみ実施。遅刻者や欠席者への振替は行わず、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。【評価項目(評価の方法)】:出席率ー20% 授業への取り組みー20% 単語テストー20% TOEICスコアー40% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明 (2)自己紹介 (3) TOEICの内容の確認 (4)Unit 1 Daily Life	TOEICテストのパートごとの問題の確認。Unit 1 Vocabulary. P21	TOEICテストの内容について詳しく理解する。日常生活に関する単語を覚える。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、発信力、傾聴力、状況判断力、規律性。	【授業運営方法】:テキストの問題を解き、英文の音読練習や文法問題の解説をアクティブラーニングで行う。授業開始時に単語テストを実施。	授業時に提示	
2	Unit 1 Daily Life	単語テスト。Part1のリスニング問題(人がメインの写真)を解く。P22-23	進行形(be動詞+ing)の表現に慣れ、Part 1の問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
3	〃	単語テスト。名詞、形容詞について学ぶ。P24-26	名詞につく接尾辞を覚え、Part 5の該当問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
4	Unit 2 Health	単語テスト。Part 2のリスニング問題(応答問題)を解く。P27-29	健康に関する単語を覚える。疑問文への答え方に慣れ、Part 2の問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
5	〃	単語テスト。動詞、形容詞、副詞について学ぶ。P30-32	動詞、形容詞、副詞につく接尾辞を覚え、Part 5の品詞問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
6	Unit 3 Education	単語テスト。Part 3のリスニング問題(会話問題)を解く。P33-35	教育に関する単語を覚える。会話文の聞き取るポイントを押さえ、Part 3の問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
7	〃	単語テスト。基本時制について学ぶ。P36-38	基本時制の使い方を確認し、Part 5の動詞問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	

21前期_英語系1年_TOEIC対策_L3_野田あゆみ_実務家.xlsx

8	Unit 4 Travel	単語テスト。Part 1のリスニング問題(物や、風景がメインの写真)を解く。P39-41	旅行に関する単語を覚える。位置関係を示す表現を覚え、Part 1の問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
9	〃	単語テスト。完了形について学ぶ。P42-44	完了形の使い方を確認し、Part 5、6の動詞問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
10	Unit 5 Transportation	単語テスト。Part 2のリスニング問題(応答問題)を解く。P45-47	交通に関する単語を覚える。提案、依頼、許可への応答パターンに慣れ、Part 2の問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
11	〃	単語テスト。前置詞について学ぶ。P48-50	場所、時間を表す前置詞、熟語を覚え、Part 5の前置詞問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
12	Unit 6 Shopping	単語テスト。Part3のリスニング問題(会話問題)を解く。P51-53	買い物に関する単語を覚える。会話文の聞き取るポイントを押さえ、Part 3の問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
13	〃	単語テスト。接続詞について学ぶ。P54-56	接続詞の使い方、接続詞を含む慣用表現を覚え、Part 5、6の該当問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
14	Unit 7 Restaurant	単語テスト。Part1(写真描写)のリスニング問題を解く。P57-59	レストランに関する単語を覚える。人や物の様子、状態を表す定型表現を覚え、Part 1の問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	
15	〃	単語テスト。不定詞について学ぶ。P60-62	不定詞の用法、不定詞を使った構文を覚え、Part 5の該当問題が解けるようになる。	〃	〃	単語テスト	

20後期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現Ⅱ_EF2_近藤俊則_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	将来、社会人としてデビューする時に必要となるであろう基礎的知識やビジネスマナーの習得を目指す。社会に出た時また就職した時に社会人としての活動に役立てるための知識の習得をも目指す。本科目では就職研究および国内外の地域研究を通してそれらを習得する。	配布資料およびガイドマップ	《実務経験のある教員による授業科目》旅行業界での勤務経験のある教員が担当。それぞれの業界の成り立ち、歴史、そこで働く人たちの組織などを学習したのち、社会でのビジネスマナーの基本、挨拶、会社訪問時の礼儀などを実際のビジネスシーンを想定してケースワークスタディーを行う。またアクティブラーニングを利用して国内外の常識、地理的・歴史的知識を習得する。時には校外学習として企業を訪問することからより知識を深めることができる。	【専門知識スキル】:観光、業務などの際に必要な国内外での基礎知識が習得できた後、社会人としてどう利用したらよいかを理解できるようになる。 【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力を通して、主体的に行動し、各自に発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:資料配布は授業開始時とする。課題の提出は終了時とする。【評価の観点】:説明をできているか、質問に対して適切に解答することができるか。協力して作業することができるか。【評価項目(評価の方法)】:グループワークおよび発表ー40%、受講時理解度ー40%、期末テストー20% なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。【その他】対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。オンライン授業の場合提出物等により成績評価します。進捗状況により内容変更の可能性もあります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分)(2)それぞれの理解度をチェックする	・一般常識、個々が持っている理解度を知ることで今後の指針にする	・今後社会人として活躍するための知識が身につくようになる	主体性	【授業運営方法】:質問しながら進める。基本的な考え方については配布資料で行う。資料に記入することで理解度チェックができるようにする。		
2	地域研究Ⅰ	・日本の各都市を地図を見ながら理解する	・自らが働く可能性のある都市や取引先を案内するがある地域の地理、歴史を学ぶ	主体性、働きかけ力	同上		
3	地域研究Ⅱ	・東南アジアの国々を地図を見ながら理解する	・同上	同上	同上		
4	地域研究Ⅲ	・オーストラリア、ハワイ等の海外常識を理解する	・社会人として今後訪れる可能性のある地域を研究する	同上	同上		
5	プレゼンテーションⅠ	・一つのテーマに絞ってグループでの討論から問題点を見出す	・グループワークでのかかわり方を理解する	働きかけ力、計画力	同上		
6	プレゼンテーションⅡ	・同上	・同上	同上	同上		
7	業界研究Ⅰ	・各業界の現状と今後の可能性について資料から判断する	・社会人としてかかわる業界を理解する	主体性	同上		
8	業界研究Ⅱ	・同上	・同上	同上	同上		

20後期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現Ⅱ_EF2_近藤俊則_実務家.xlsx

9	業界研究Ⅲ	・同上	・同上	同上	同上		
10	企業研究Ⅰ	・就職する可能性のある企業の人事担当者から説明を受ける	・質疑応答を交えながら進める	主体性、働きかけ力	質問しながら進める	宝交通	
11	企業研究Ⅱ	・同上	・同上	同上	同上	イオンリテール	
12	仕事の選び方	・どんな仕事を選ぶのか、どんな仕事に向いているのかを学ぶ	同上	同上	同上		
13	会社の選び方	・自分に合っている会社、自分が活躍できる会社、将来性のある会社などを自ら探し出す	同上	同上	同上		
14	税の仕組	・就職後に対応を迫られるであろう問題に取り組んで解決する	同上	同上	同上		
15	まとめ(試験を含む)	・社会人としての基礎力を確認する					

20後期_英語系2年_TOEIC対策_L5_野田あゆみ_実務家.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
2年次は更なるスコアアップを目指す。1年次に習得したビジネス知識や、出題形式への理解を含めて、更に、リスニング・文法・読解の全分野にわたり、実践的形式で行う。特に、強化した語彙力と基礎文法力をもとに、時間をかけずに解くべき問題が素早く正確に解ける技術の強化を図る。また、限られた時間内で正確に解く意識を授業内でも高めるようにし、タイムマネジメント能力も養う。	THE TOEIC TEST TRAINER TARGET 650、プリント教材	《実務経験のある教員による授業科目》ホテル業界での勤務経験のある教員が担当。 TOEICによく出る文法事項の確認、授業内で単語テストを行い、ビジネスシーンでよく使われる語彙の確立、ペアーでの音読練習でリスニング力UPにつなげる。また限られた時間内で素早く正確に解くことができるよう、毎回の授業でトレーニングを行っていく。	【専門知識スキル】:攻略法を覚え、時間内に素早く問題を解くことができる。650点獲得できる必要な語彙力、リスニング力、文法力、読解力が身につく。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、発信力、傾聴力、状況判断力、規律性。	【受講ルール等】:積極的に授業に取り組む。【評価の観点】:・出席率、授業態度、グループワークへの積極的な取り組みを重視し、かつ単語テスト、TOEIC公開テストおよびIPテストでの実績や進捗率も加味する。【その他】:単語テストは、授業開始時のみ実施。遅刻者や欠席者への振替は行わず、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。【評価項目(評価の方法)】:出席率ー20% 授業への取り組みー20% 単語テストー20% TOEICスコアー40% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2) TOEICの基礎知識と攻略法をの確認 (3)Unit 7 vocabulary	TOEICテストのパートごとの基礎知識と攻略法の確認。Unit 7 P72のvocabularyの暗記	TOEICテストの基礎知識と攻略法。Unit 7 に出てくる単語を覚える。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、発信力、傾聴力、状況判断力、規律性。	【授業運営方法】:テキストの問題を解き、英文の音読、会話練習やアクティブラーニングを行う。授業開始時に単語テストを実施。	授業時に提示	
2	Unit 7 苦情ー接続詞	単語テスト。苦情、不満を言う時の表現を含むリスニングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。相手に苦情、不満を言う表現を覚え、該当問題を解くことができる。	〃	〃	単語テスト	
3	〃	単語テスト。接続詞に関するリーディングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。Part 5、6でよく出る接続詞の知識を習得し、該当問題を素早く解くことができる。	〃	〃	〃	
4	Unit 8 交通情報ースキヤニング	単語テスト。交通情報に関するリスニングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。交通情報の構造を理解し、聞き取るポイントを押さえ、該当問題を解くことができる。	〃	〃	〃	

20後期_英語系2年_TOEIC対策_L5_野田あゆみ_実務家.xlsx

5	〃	単語テスト。スキミングの方法でリーディングの問題を素早く解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。スキミングを練習し、ダブルパッセージを時間内に素早く読み、問題を解くことができる。	〃	〃	〃	
6	Unit 9 Yes/Noで答える質問－関係詞	単語テスト。Yes/noで答える質問のリスニングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。Yes/noで答える質問と多様な返答表現も覚え、該当問題を解くことができる。	〃	〃	〃	
7	〃	単語テスト。関係詞に関するリーディングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。Part 5、6でよく出る関係詞の知識を習得し、該当問題を素早く解くことができる。	〃	〃	〃	
8	Unit 10 意見－分詞構文	単語テスト。意見を求める時の表現を含むリスニングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。相手に意見を求める表現を覚え、該当問題を解くことができる。	〃	〃	〃	
9	〃	単語テスト。分詞構文に関するリーディングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。Part 5、6でよく出る分詞構文の知識を習得し、該当問題を素早く解くことができる。	〃	〃	〃	
10	Unit 11 意見の一致・不一致－仮定法	単語テスト。自分の考えを述べる時の表現を含むリスニングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。相手の意見に賛成、反対の意を伝える表現を覚え、該当問題を解くことができる。	〃	〃	〃	
11	〃	単語テスト。仮定法に関するリーディングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。Part 5、6でよく出る仮定法の知識を習得し、該当問題を素早く解くことができる。	〃	〃	〃	
12	Reading Part 5、6 Test	単語テスト Reading Part 5、6 Test	IP Test 約1か月前。これまでの学習の復習を兼ね、本試験と同様のリーディングパート5、6を解き、攻略法を再確認する。自身の課題を見つける。	〃	〃	〃	

20後期_英語系2年_TOEIC対策_L5_野田あゆみ_実務家.xlsx

13	Listening Part1-4 Test またはPost-Test	単語テスト Listening Part1-4 Test またはPost-Test	IP Test 約1か月前。これまでの学習の復習を兼ね、本試験と同様のリスニングパートを解き、攻略法を再確認する。自身の課題を見つける。	"	"	"	
14	Unit 12 会議-スキミング	単語テスト。会議に関するリスニングの問題を解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。会議で使われる表現を覚え、内容の構造を理解し、聞き取るポイントを押さえ、該当問題を解くことができる。	"	"	"	
15	"	単語テスト。スキミングの方法でリーディングの問題を素早く解く。	頻出単語を覚え、語彙力強化できる。スキミングを練習し、トリプルパッセージを時間内に素早く読み、問題を解くことができる。	"	"	"	